

東京大学法科大学院ローレビュー第 20 卷掲載論稿の決定について

2025 年 9 月 22 日

東京大学法科大学院ローレビュー編集委員会

編集委員会による厳正な審査の結果、学生の皆様より東京大学法科大学院ローレビューにご投稿いただいた 7 編の論稿のうち、下記 4 編について掲載を決定することをご報告申し上げます（掲載論稿のタイトルは、執筆者により変更される可能性があります）。

掲載論稿の選出理由は、発刊されるローレビューに「投稿論稿選出理由」として記載されます。また、掲載不可となった論稿についても、期間内にお申し出された方には、編集委員会として掲載不可理由を返却することとしています。

本誌は、投稿時点に修了または退学してから 2 年以内の方にも投稿資格を認めています。引き続き、次巻以降も皆様の投稿・再投稿をお待ちしております。

なお、ローレビュー第 20 卷は、今冬頃の刊行を予定しております。

記（執筆者名の五十音順）

- ・ 「無効な法律行為の清算における現受利益および現存利益の意義について
——目的物たる金銭の浪費の場面を中心に——」
石川皓大
- ・ 「買収防衛策の研究：「必要性」要件の法的構造」
河野匡亮
- ・ 「違憲審査における「論証責任」の再考
——最高裁判所における職権主義的な違憲審査のあり方の分析」
竹内正登
- ・ 「消耗品ビジネスに関連する反競争効果の検討
～最近のプリンタインク判決を手掛かりに～」
芳仲琴音

以上